



中掃第一號ノ三五

昭和二十三年二月二十日

掃海管船部長殿

中國海運局掃海部長

一 引
一 領
一 塊

渡 收

送

書 書 狀

付

各 貳 部

但し飛行機救難艇（艇に沈没せるもの）に對する分
（別紙添）

（終）

0353

昭和二十三年一月二十日

掃海部長

中國海運局長殿

輸送艦三號一五三號SB一〇一八、二六、號一月二十日引渡し
終了引渡関係書類別紙の通り送致し
終

別紙添

領収しました

中島海運局長

担任企画係事務官 福本大

海軍

(送渡紙乙)

0354

領 收 書

（船名）を受領しました

昭和 年 月 日

〇〇船所長
氏 名 職 印

廣島財務局長
商 橋 衛 謙

立 會 人

廣島縣知事

中園海運局長

0356

部長

総務課長

考課長

部員

吳船六號ノ二

昭和二十三年一月十二日

庶務課

田 25.1.13

吳船海部長

池端鉄郎

廣島縣總務部長 殿

廣島財務局蔵有財産部長 殿

中區海運局船部部長 殿

解撤船引渡しについて

當部保管中の行動不能艦艇は今般左記の通解撤の爲各進船所に引渡しの事
に決定一月二十日一〇〇〇番艦上に於て引渡しを行ひますから代表官出席
され度い

記

船名	番	種
二二號	一五三號	輸送艦
〇一號	〇一號	B
〇八號	〇八號	S
二六號	二六號	〃

引渡先	番	名
三井造船所	三井	磨 吳船
日立造船所	日立	向島進船所
日立造船所	日立	因島進船所
占部田熊工場	占部	田熊工場

(終)

0357

中掃第一號ノ一

昭和二十三年二月十九日

山口縣總務部長殿

中國海運局掃海部長

舊車艦平戸の引渡について

岩國海岸に擱坐中の舊車艦平戸（別紙要目）は從來當部に於て保管して居りましたが今般實縣廳に移管になりましたので受領の上領收書三通送付され度い

尙本件は吳地方復興員殘務處理部河野事務官が二月十七日貴部調査課出頭打合済です

（終）

0358

別紙

舊軍艦平戸要目及現状

艦種 二等巡洋艦

排水量 三、五〇〇噸

全長 一〇〇米

最大巾 二二米

現状 元岩國航空隊ホンド内に大破擱坐中のもので現在は上甲

板の構造物は全部撤去して防波堤代用として使用中

0359

播吳調定 第六九號

昭和十三年三月十五日

吳地方復員局殘務處理部長 殿

海軍省

船舶救難解体工事進捗状況報告書(旬報) 拜送の件

首題の件左記の通り拜送申上ますから御受取下さい

記

別紙 艦船救難解体工事進捗旬報 (三月十日) 一通添

大藏省國有財産局長殿 (三)

海運總局船舶局長殿 (三)

吳地方復員局殘務處理部長殿 (一)

廣島商工局長殿 (二)

中國海運局吳港埠頭事務所長殿 (五)
廣島縣財政局吳出張所長殿 (三)

送付先



0360

解体重量旬報

昭和22年(月)日現在

0361

艦名	救難着手年月日	解体着手年月日	作業状況	場所	解体残重(A) (総)	陸揚重量(B)		B/A %		
						着手以来陸揚重量	予定			
作 業 中	蛟龍	昭和21.4.2	解体中	造船所	1950 (6514)	0 (0)	1328 (4300)	1456 (4691)	68.0 (65.0)	
	大流	昭和22.6.15	"	第1船渠	3300 (7500)	44 (135)	69 (394)	0 (0)	2.1 (5.1)	
	榆	"	23.1.8	"	浮橋	500 (980)	0 (0)	15 (133)	0 (0)	3.0 (13.5)
	伊352潜	22.11.27	23.1.27	"	第2船渠	1050 (2150)	94 (253)	255 (531)	200 (500)	24.3 (24.7)
	伊204潜	23.2.7	"	解体準備中	460 (889)	0 (0)	120 (150)	0 (0)	26.1 (16.8)	
	利根	22.1.15	22.4.7	救難中	4700 (10900)	0 (0)	82 (612)	0 (0)	1.7 (5.7)	
作 業 終 了	青葉	21.11.19	21.11.19	第一次作業終了	3600 (8350)	0 (0)	331 (1017)	0 (0)	9.2 (12.2)	
	伊207潜	"	21.4.2	21.5.31 作業終了	720 (720)		720 (720)	720 (720)	100 (100)	
	龍鳳	"	"	21.9.25 作業終了	7000 (9798)		7085 (10714)	7000 (9798)	101.2 (109.3)	
	59海防艦	21.7.30	21.10.4	21.11.9 完了	300 (271)		301 (280)	300 (471)	100.3 (101.9)	
	伊206潜	"	"	21.11.11 完了	440 (489)		445 (494)	440 (489)	101.1 (101.0)	
	磐手	21.4.5	21.4.11	22.1.21 完了	6000 (8093)		5000 (8470)	6000 (8093)	83.3 (104.7)	
	阿蘇	21.8.5	21.12.21	22.4.26 完了	7585 (11195)		7785 (11206)	7585 (11195)	102.6 (100.1)	
	伊勢	"	21.10.9	22.7.4 完了	1196 (4659)		1196 (4659)	1050 (4200)	100 (100)	
	日向	"	21.7.2	"	1240 (3289)		1240 (3289)	1175 (2800)	100 (100)	
	榛名	"	21.5.2	"	580 (2290)		580 (2290)	530 (2000)	100 (100)	
	根津	21.5.30	21.6.1	22.8.5 完了	10000 (17500)		10601 (17620)	10000 (19500)	106.0 (100.9)	
	出雲	22.5.15	22.5.23	22.9.30 完了	1450 (2100)		1589 (2580)	1450 (2100)	109.6 (122.9)	
	羽節	"	22.2.7	22.10.13 完了	380 (690)		390 (690)	380 (690)	102.6 (100)	
	杵根	"	"	"	380 (720)		383 (720)	380 (720)	100.8 (100)	
	26海防艦	"	"	"	310 (510)		313 (510)	310 (510)	101 (100)	
高根	"	22.10.12	22.11.27 完了	390 (560)		390 (565)	390 (560)	100 (100.9)		
97海防艦	"	"	"	295 (540)		298 (540)	295 (540)	101 (100)		
11特務隊	"	22.11.17	22.12.8 完了	100 (200)		100 (200)	100 (200)	100 (100)		
16	"	"	"	100 (200)		100 (200)	100 (200)	100 (100)		
天城	21.6.24	21.12.5	22.12.11 完了	8700 (16500)		8969 (16589)	8700 (16500)	103.1 (100.5)		
時津風	22.12.16	23.2.3	23.2.28 完了	320 (320)		320 (320)	320 (320)	100 (100)		
計					138 (388)	50005 (89993)	48881 (84797)			

註 (1) 蛟龍の本旬迄に解体を終了したる隻数は83隻にして現在造船所渠に於て視認し得るものは1隻有り
 (2) 各艦の解体進捗せざるはカーバイトの入手極めて僅少にして手持のものは昨年12月上旬迄に全部費の盡したるため解体作業に支障を来せし予定作業の遂行不能と存あり
 (3) 本表中解体陸揚の重量は
 (A) 上段数字は艦体重量のみを示すものにして防禦格闘庫庫内及兵器庫内は含まず
 (B) 下段括弧内数字は船殻、甲板、銃架、庫内及兵器庫内等反ての解体重量を示す

株式会社播磨造船所呉船渠

引 渡 書

廣海軍魚雷艇四隻同編艇一隻計五隻を廣島縣廳を経て廣島財務局に引渡し
ます

但し現状別紙の通り

昭和二十三年三月二十六日

中國海軍局長 寺田新六

廣島知事 敬

廣島縣知事 敬

立會人

廣島財務局長 相原敏男

廣島縣知事



0362

領 收 書

廣海軍魚雷艇隊出雲艦第一號受領しました

昭和二十三年三月二十六日

廣島縣知事殿

廣島府務局長

相 築 敏 男



立會人

中國海軍局長

代 香山泰治



0364

逓教事一四四

引 渡 書

前年八月を山口縣廳を経て廣島府廳に引渡します

但し現狀別紙の通り

昭和二十三年三月二十六日

山口縣知事 殿

中國海關局長 寺 田 新



立 寄 人

廣島財務局長 印

相 原 政 男



0365

青海軍魚雷艇八隻受領しました

昭和二十三年三月二十六日

山口縣知事殿

立寄人

廣地財務局長代

相澤敏男



青海軍魚雷艇

代 青山泰治



0367

引渡書

關稅特務第一七〇號を内務省に引渡します

但し大藏省を経て大阪市梅田商會に引渡しの分

昭和二十三年三月三十日

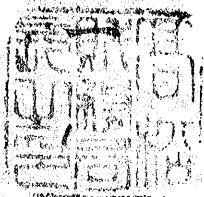
中園海運局長 寺田新六

香川縣知事 殿

立會人

高松助益會長 横山龍

梅田商會社長



0368

梅田商會
不在の
香川

0368

梅田商會代表者缺席を以て
不在の儘賤務局立會の上
杏川縣廳に引渡した。

0369

高松海軍魚雷艇四隻受領しました

昭和二十三年三月三十日

領 收 書

高松財務局長

高松財務局長 横山 龍

徳島縣知事 殿

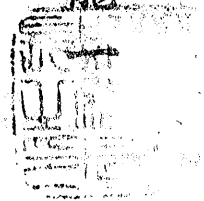
立會人

高松海軍艦艇部長

運輸事務官

成野

成野



0370

引 渡 書

瀬海軍魚雷艇四隻を徳島縣廳を経て高松財務局に引渡します

但し現狀別紙の通

昭和二十三年三月三十日

中國海軍局長 寺田新

徳島縣知事 殿



直會人 高松財務局長 横山龍
高松財務局長



0371

海軍

引渡魚雷艇現狀				總局の部	
年	中	年	艇名	現	狀
型	型	型	所	在	品
二五三	五七	二五二	小松島	船体	破
備	備	備	備	備	備
和國	和國	和國	和國	和國	和國
田島	田島	田島	田島	田島	田島
同右	同右	同右	同右	同右	同右
同上	同上	同上	同上	同上	同上
保	保	保	保	保	保
備	備	備	備	備	備
用	用	用	用	用	用
不	不	不	不	不	不
能	能	能	能	能	能
。	。	。	。	。	。
井村	堀門	子鏡	堀門	堀門	堀門
造	水	鏡	水	水	水
所	艇	橋	艇	艇	艇
にて	救	脚	救	救	救
保	済		済	済	済
管	會		會	會	會
中	承		承	承	承
	知		知	知	知

(英海軍紙乙)

0372

備 收 書

高松海軍魚雷艇七隻受領しました

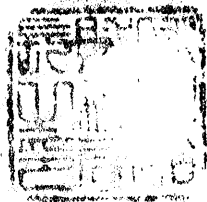
昭和二十三年五月三十日

高 知 縣 知 事 殿

立會人

高松財務局長

横山 龍



高松海軍艦艇部長

運輸事務官 成

野

衛



0373

引渡書

舊海軍魚雷艇七隻を高知縣廳を経て高松財務局に引渡します

但し現狀別紙の通り

昭和二十三年三月二十一日

中國海運局長 寺田新

高知縣知事殿
局長

立會人 高松財務局長 横山 龍
高松財務局長



0374

海軍

			同右不明	甲型五九	俣型二一九	同右同右	甲型同右	同右同右	俣型不明	艇種艇名	引渡魚雷艇現狀 高知縣の部 (美濃野航)		
				高知縣港				高知縣港				所在	
			中破	大破擱坐	半沈没			沈没				船体機装機	現狀
			同右	同右	部品なし使用不能			沈没				關備品	
				なし				なし					
				高知市仁井田港棧橋	山本造船鐵工所								記

0375

引渡書

元海軍飛行機救難艇（第三一二七號）一隻を内務省に引渡します

但し大蔵省を経て大阪市井上産業海運株式會社に引渡しの方

昭和二十三年三月二十日

中國海運局長 寺田



香川縣知事殿

立會人

海運局長 横山龍



井上産業株式會社社長 井上敬介

代理人 有田保政

0376

S B 艇一〇八號を内務省に引渡します
但し大藏省を経て日立内島造船所に引渡しの方

昭和二十三年一月二十日

中島海軍局長 守田 新

廣島縣知事 楠 布 猶 殿

立會人 廣島財務局長 ^{大藏事務官} 増野義雄

日立内島造船所長 代 吉田剛太郎



0377

引渡書

第一二六號を内務省に引渡します
但し大蔵省を経て占部出船工場に引渡しの分

昭和二十三年一月二十日

中國海運局長 寺田新

廣島縣知事 楠瀬常猪殿



立會人

廣島財務局長

大蔵事務官 増野義雄



占部出船工場長

中村 今



0378

引渡書

引渡第一〇一號を内務省に引渡します

但し大藏省を経て日立回船造船所に引渡しの分

此和二十三年一月二十日

中國海運局長 寺田 新

旗島縣知事 植 瀨 篤 殿

立書人

旗島財務局長

大藏事務官 增野義雄

日立回船造船所長

代理 宮谷

清

0379

引渡書

輸送艦一五三號を内務省に引渡します

但し大藏省を経て三井造船所主野製作所に引渡しのみ分

昭和二十三年一月二十日

中國海運局長 寺田 新

廣島縣知事 楠 常 猪 殿

立書人

廣島財務局長

代 大藏事務官 増野 義雄

三井造船製作所長

代 佐 上

弘



0380

引 渡 書

輸送艦二二號を内務省に引渡します

但し大藏省を経て指磨造船所吳船渠に引渡しの方

昭和二十三年一月二十日

中國海運局長 寺田新六

廣島縣知事 榎瀬常猪殿

立會人

廣島地務局長

代 大藏事務官 增野義雄



指磨造船所吳船渠所長

代

大 又桑一雄

0381

領 收 書

B 一〇一號を受領しました

昭和二十三年一月二十日

廣島財務局長

高橋 衛 殿

立 會 人

廣 島 縣 知 事

中 國 海 運 局 長

代 伊 田 良 雄



廣島縣御調子向島東村(西七五番地)
日立造船株式会社向島造船所
取締役 長 橋 俊



0382

領 收 書

N B 第一〇八號ヲ受領シマシタ

昭和廿三年一月 日

廣島財務局長

高 橋 衛 殿

立會人 廣島縣知事

中國海運局長

代 伊 丹 良 雄



廣島縣 九拾參番地
島造船所
聰 一



0383



領 收 書

S B 一 二 六 號 を 受 領 し ま し た

昭 和 廿 三 年 一 月 二 十 日

廣 島 財 務 局 長
高 橋

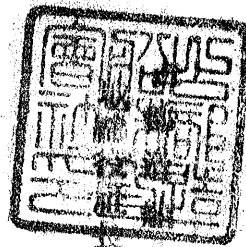
衛 殿

立 會 人

廣 島 縣 知 事

中 國 海 運 局 長

代 伊 丹 重 雄



林 式 會 社
占 部 五 郎



0384



後 附 子 正 様 へ 送 附 じ ま し た

昭和二十三年一月二十日

廣島府知事

廣 島 縣 知 事

立 會 人

廣島府知事

中國海軍局長

代

伊丹良雄



0385



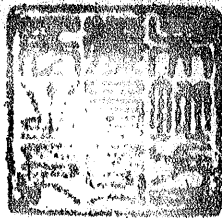
香川縣知事 謹啓

關東防務局を香川縣知事に引渡しす

昭和二十二年七月

香川縣知事 謹啓

關東防務局



0386



香港軍政廳命令類別證書

別紙の我特務係を香川縣知事に引渡しします

昭和二十二年七月 日

興地 秀雄 印

香川縣知事 殿



0389

關東軍前鋒舟無領收陸

關東軍前鋒舟無領收陸

昭和二十三年七月

香川縣知事

香川縣知事

0392

舊海軍所屬舟艇領收證

御紙哨戒特務艇を奥地方復興局より受領した

昭和二十三年七月 日

香川縣知事

奥地方復興局長 殿

0395

海軍所屬 飛行機救難艇
防 艇 受領證

別紙舟艇を奥地方復興局より受領しました

昭和二十二年六月 日

香川縣知事

奥地方復興局長 殿

0398

海軍

別紙		艇名	艇種	新所	在	現	状	記	事
三二二八	・	飛行移教艇	・	高松市四國造船所	・	特骨及肋骨一部のみ	・	を終戦により中止した	建造
三一三六	・	・	・	・	・	・	・	・	・
一七三三	海	助	艇	・	・	特骨のみ	・	・	・

(美濃紙乙)

0399

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

舊海軍所屬 飛行機救難艇 受領證
海防艇

別紙舟艇を奥地方復員局より受領しました

昭和二十二年六月 日

香川縣知事

奥地方復員局長 殿

0400

海軍

別紙	艇名	艇種	所在	現狀	配属
	三一二八	飛行機救難艇	高松市四國造船所	機骨及肋骨一部のみ	終戦により建造中止した
	三一三六	・	・	・	・
	一七三三	機防艇	・	機骨のみ	・

(英漢辞紙乙)

0401

(英訳野紙乙)

着信者 新、吳復

受信者 二復總

カウニ(八月十四日)

左記海防艇ヲ行動不能艦艇ヨリ削除ノ件許可セラルル總務部第六番電(五月三十一日)、要領ニ準シ内務省ニ移管セラレタシ(艦名、所在ノ順)

海防艇一七三二一及一七三三二 香川縣四國造船所

(終)

海軍

0402

舊海軍所屬海防艦引渡書

別紙船名を香川縣廳に引渡します

昭和二十二年



香川縣知事殿

吳地方復興員間長

天牧章



0403

別紙

一七三二	一七三一	公稱番號
・	海防	處
・	鐵道	種
・	東京	賦
・	在	在
・	現	現
（四五%完成）	（六〇%完成）	狀
・	終	記
・	止	事

0404

舊海軍所屬海防艇受領證

別紙舟艇を吳地方復員局より受領しました

昭和二十二年八月二十五日

香川縣知事

吳地方復員局長殿

0405

別紙

公稱番號	種	規	現	狀	配	事
一七三一	海防	高松市四國船渠	建造中止状態 (六〇%完成) 船台上にあり	(四五%完成)		終戦により建造中止
一七三二						

0406



受

領

書

水雷艇（公稱番號H H 二一）を受領しました

昭和二十三年十一月二十七日

徳島縣知事

吳地方復興局長 矢野 草殿

(字)

0407

引

渡

書

水雷艇「公稱番號HR二」を内務省に引渡します

但し徳島縣廳に引渡しの方

昭和二十二年十一月三十日

吳地方復員局長 矢 牧

徳島縣知事 殿



0408

引渡目録

水雷艇

一 公稱番號

二 全長

三 噸數

四 吃水

五 馬力

六 船體機関現狀

七 引渡物件目録

中興

一 二

一 七 米

一 七 噸

一 五 馬力

良態

別表

引

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番號
		蓄電池	航海燈	索	ブレチン	マソト	ソフア	ソフア	錨	名
		個	組	本	箇	枚	枚	枚	鎖節	稱呼
		一	一	二	二	一	一	四	二五	數量
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番號
			動弁腕	鐵鏈	油正	スバ	圧力計	燒玉噴油弁	噴油弁	名
			組	個	個	個	個	個	個	稱呼
			一	二	一	三△	二	一	五	數量

引渡物件

鐵

0410

兼敬者

中掃第九號の一〇二五

昭和二十三年三月十七日

中國海運局掃海部長

中國海運局長殿

CP二配屬換之件通知

CP二を二月二十六日掃管夕十二番電及海運掃管夕五八號より別紙の通り中國海運局(廣島)へ配屬換之します。

別紙引渡目録

定員現員比較表添

終

領收修也

中國海運局掃海部長

昭和二十三年三月十七日

(英濃野紙乙)

0411

海軍

一 CP 二 定員現員表		二 CP 三 現在員名簿		二 CP 三 現在員名簿		二 CP 三 現在員名簿		二 CP 三 現在員名簿	
級別	定員	現員	級別	特校章	配	置	年令	氏名	籍番
二級	二	二	上五	七	機	関員	二十三	宝官政徳	八〇〇四
三級	二	二	上五	七	機	関員	二十三	宝官政徳	八〇〇四
産員	二	二	上五	七	機	関員	二十三	宝官政徳	八〇〇四
(終)									

二三三二七

(表紙裏)

海軍

0412